

良寛和尚も訪れたという
「女人高野」を巡る

高代寺周辺



約3km・所要45分(下り40分)

ゴルフ場コース

ゴルフ場越しの北摂の山々や、眼下に広がる
知明湖を眺めるコースです。



良寛歌碑

江戸時代に全国を歩いていた良寛和尚が訪れた際に詠んだ歌碑「津の国の 高野の奥の古寺に 杉のしずくを 聞きあかしつつ」があります。

約1.6km・所要30分(下り20分)

舗装路コース

急こう配の細い車道沿いからは眼下に住宅地が広がり、後半は森林浴を楽しめます。

約2.1km・所要30分

旧山下道コース

いにしへの旅人を偲びながら、広葉樹や針葉樹の中を進みます。



旧山下道

江戸から明治中期頃、吉川村から池田に出るにはこの山道を通って山下から能勢街道をたどるか、長尾街道(妙見道)から能勢街道へ出るとかのどちらかでした。



六地藏

仏教において、すべての命は必ず六つの世界(地獄道・餓鬼道・畜生道・修羅道・人道・天道)に生まれ変わるとされており、六地藏はそれぞれの道から人々を救ってくださるといわれています。

約1.2km・所要40分(下り30分)

旧表参道コース

町石やお地藏さんが並ぶ旧表参道を歩くコースです。距離は短いですが、終始急勾配が続きます。

約2.3km・所要50分

吉川城址コース

中世の山城へ上り高代寺へ。稜線を縦走する山歩きコースです。



関伽井神泉

810年頃、真言宗の始祖・空海が高代寺に登った際に見つけたといわれる湧水。この水によって源満仲の母の眼が治ったとも伝わっています。



五輪塔

各輪の四方に四門(発心門・修行門・菩提門・涅槃門)の梵字が刻まれた本格的なもの。南北朝時代の文和3年(1354)に建てられたと記されており、一番右手の大きなものは源頼朝のものといわれています。



吉川城址

源頼仲が築いた山城で石積みや曲輪(くるわ)が残る。妙見口駅の東の小山にあった井戸城が本城で、こちらは出城という説が有力。



八幡神社の森に入っていきます

八幡さんの裏山からケーブルカーが一望



この先黒川公民館へのルートは通行出来ません